

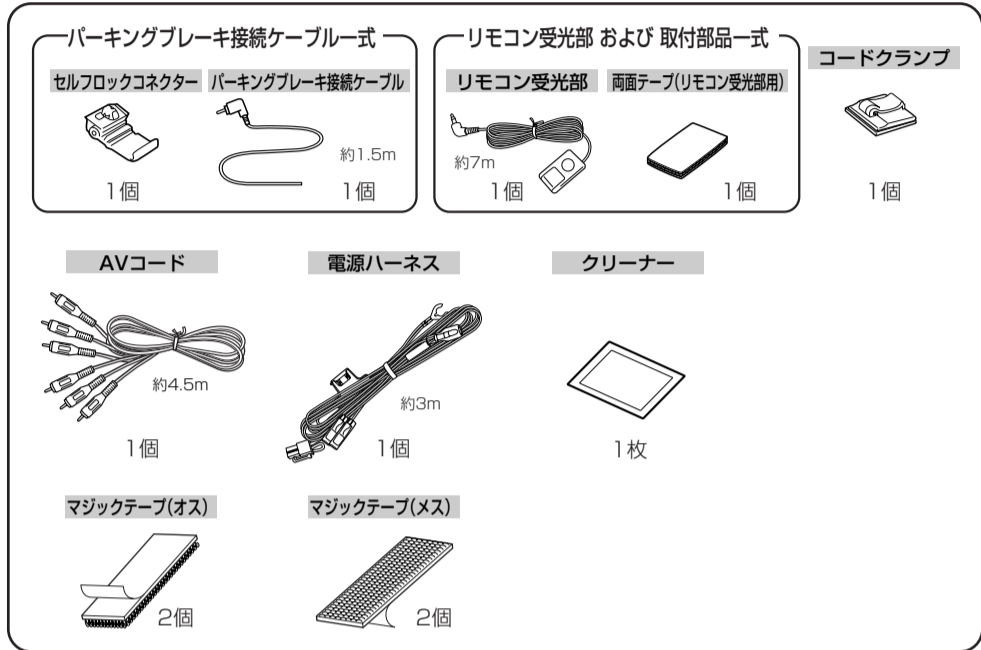
KNA-DT13

取付説明書

株式会社 ケンウッド Kenwood Corporation
© PRINTED IN JAPAN B54-4564-00/00

お買い上げいただきまことにありがとうございます。
正しくお使いいただくために、この取付説明書をよくお読みください。
なお、お読みになったあとは後々のため、保証書と共に大切に保管してください。

構成部品



※上記記載の“m”はおおよその長さを表わしています。
※電源ハーネスのヒューズのみを交換したい場合は裏面の「ヒューズの交換について」を参照ください。

取り付けや接続、その他不明な点はお買い上げの販売店にご相談ください。
本機は市販(*)のモニター/ナビゲーションへ接続することができます。
* : RCA外部入力端子付のモニター/ナビゲーションが対象です。
お持ちのモニター/ナビゲーションの説明書もあわせてご覧ください。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
〒192-8525 東京都八王子市石川町2967-3

- 商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
ナビダイヤル 0570-010-114 (一般電話・公衆電話からは、どこからでも市内通話料金でお問い合わせが可能です)
携帯電話、PHS、IP電話からは 045-933-5133
FAX 045-933-5553
住所 〒226-8525 神奈川県横浜市緑区白山1-16-2
受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00
土曜 9:30～12:00、13:00～17:30
(日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)
- 修理などアフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスステーション、サービスセンター、各営業所にご相談ください。

2RR6P12A40200

安全上のご注意 ■ご使用および取り付けの前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- 警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 注意** △記号は注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な注意内容が描かれています。
- 禁止** ⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
- 実施** ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な指示内容が描かれています。

警告

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災などの原因となります。本製品はDC12V⊖アース車専用です。

24V 禁止

車両側電源のヒューズ容量が不足する場合は、バッテリーから直接電源を取ってください。車両側のヒューズ容量を超える電源を接続すると、リード線の容量オーバーにより、火災などの事故の原因となります。

実施 本製品の配線は必ず、取付説明書に記載してある通りに行ってください。配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。

禁止 コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。

実施 配線作業中は、バッテリーの⊖端子を外してから行ってください。ショート事故による感電や怪我の原因となります。

実施 バッテリー電源(黄)を接続する車両側電源のヒューズ容量が、本機のヒューズ容量(5A)以上あることを確認してください。また、本機の外にモニターなどを接続する場合は、車両側電源のヒューズ容量は、それらの総ヒューズ容量以上必要です。

実施 車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。

禁止 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。

禁止 アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。事故などの原因となります。

実施 万一(異物が入った・水がかかった・煙りが出る・変な匂いがするなど)異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ず(お買い上げの販売店)にご相談ください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。

禁止 本製品を前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。交通事故や怪我の原因となります。

禁止 本製品を分解したり、改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。

実施 本製品の取り付け終了後に、車のブレーキランプ・ヘッドランプ・ウィンカー・ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。

注意

実施 本製品の取り付け・配線は専門技術と経験が必要です。安全のため(お買い上げの販売店)にご依頼ください。

禁止 本製品を車載用として以外の用途では使用しないでください。

実施 事故防止のため、電池やネジなどの小物は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

実施 本製品または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量(アンペア数)の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因となります。

取り付けかた

取り付けかた

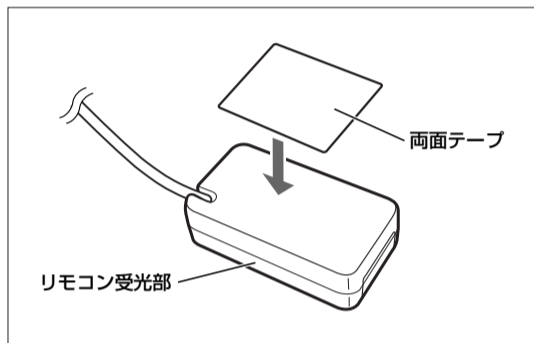
■ 本機を取り付ける場合

- 1 付属のマジックテープのはくり紙をはがし、本機の裏側と、本機を取り付ける場所(助手席の下など)に貼ります。
- 2 マジックテープで本機を固定します。

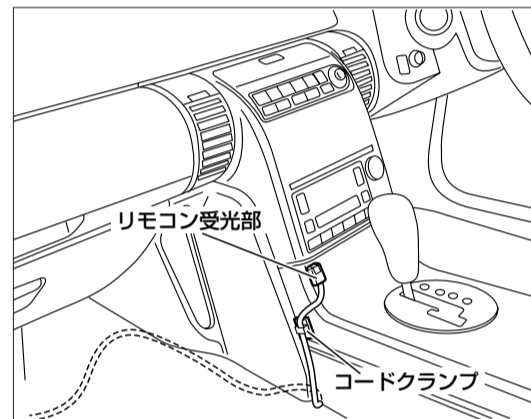
👉 アドバイス

- 本機を取り付ける場所(助手席の下など)に貼り付ける前に、AVコードと電源ハーネスがとどく位置に設置できるか、あらかじめ位置を確認してからマジックテープのはくり紙をはがし固定してください。
- 次のような場所は避けてください。
 - ・ 運転者、同乗者の安全を損なうところ
 - ・ 磁気を帯びたところ
 - ・ グローブボックスのふたの開閉の妨げになるところ
 - ・ 直射日光の当たる場所や、ヒータの熱風を直接受けるなど温度が極端に高いところ
 - ・ カーペットの下など熱のこもるところ

■ リモコン受光部を取り付ける場合

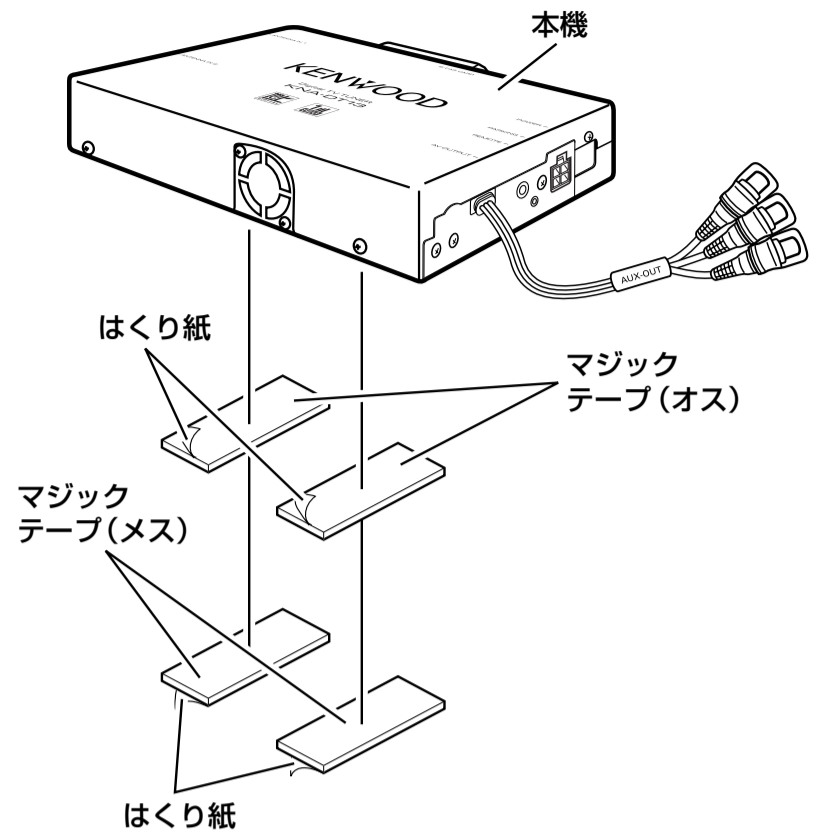


- 1 リモコン受光部の裏面へ付属の両面テープを貼り付けます。



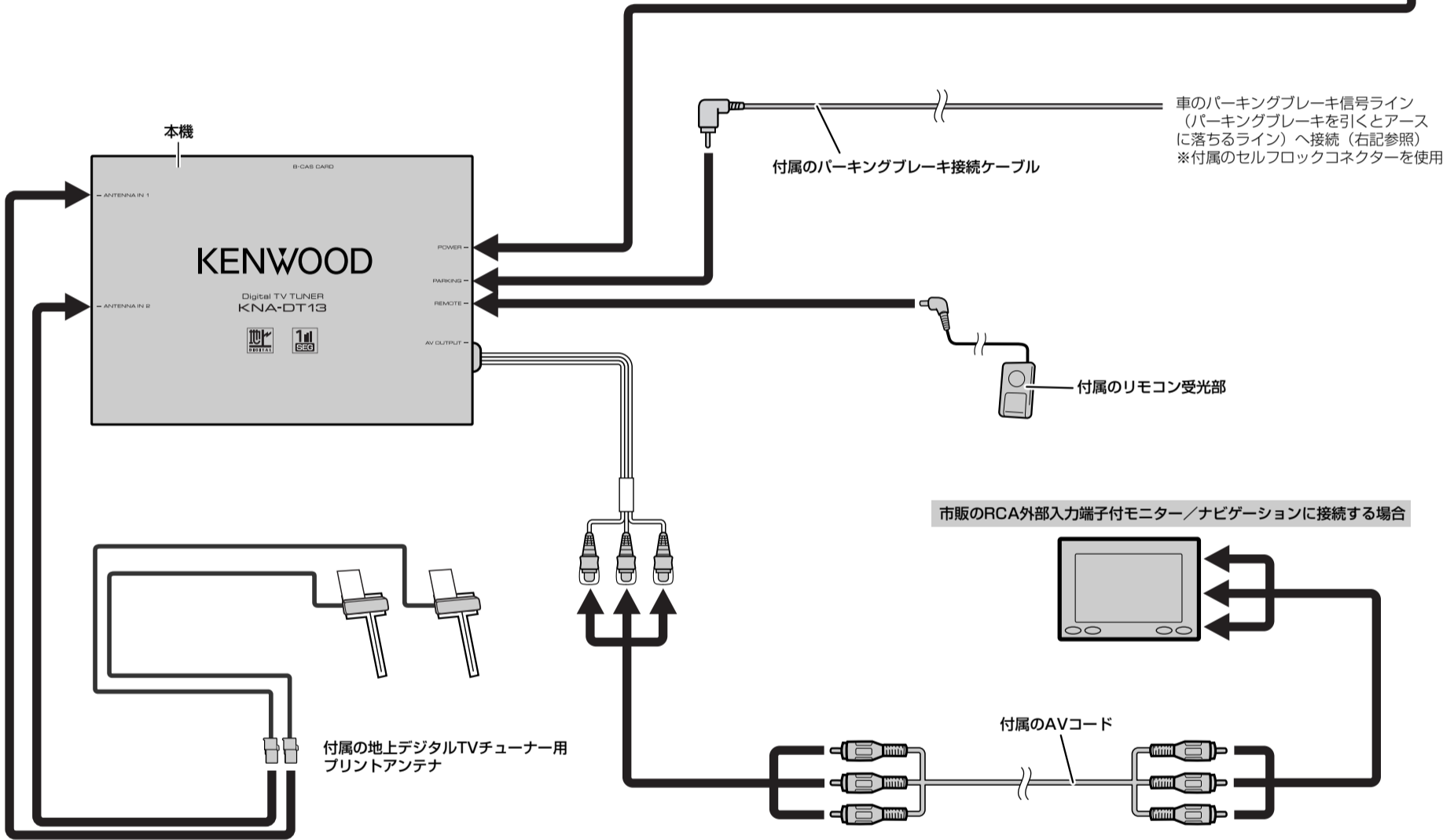
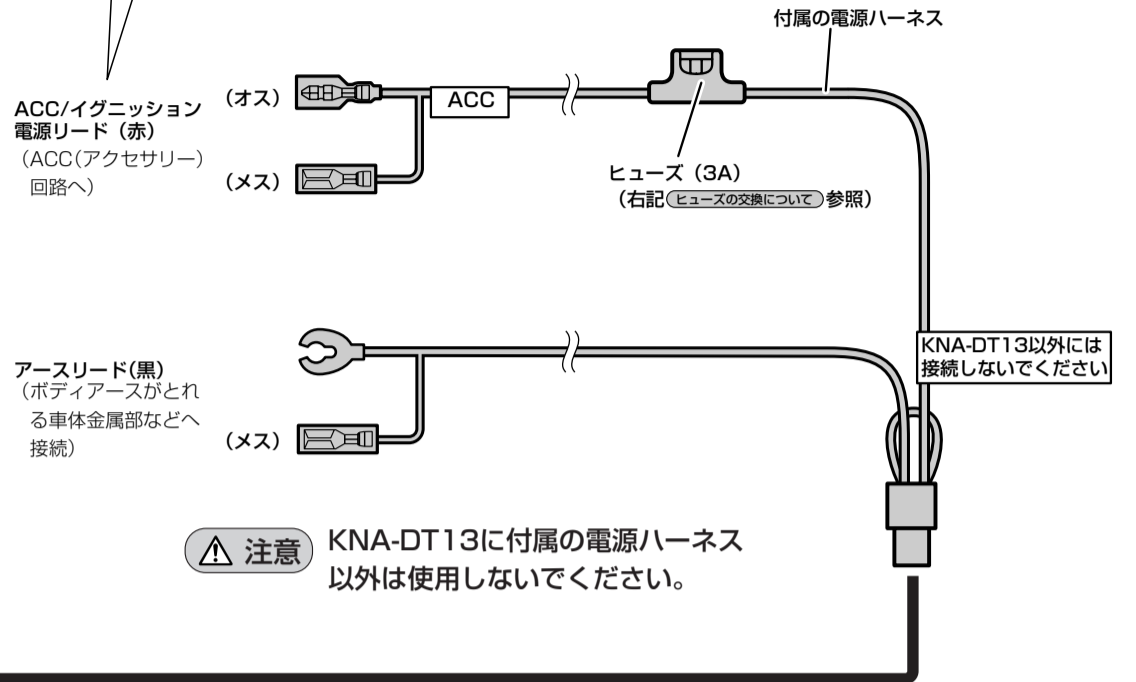
- 2 付属のクリーナーで取り付け面の汚れや油分をふきとり、リモコン受光部を取り付けます。必要に応じて付属のコードクランプでコードを固定してください。

※イラストは一例です。実際の車両の使用しやすい場所に取り付けてください。



配線のしかた

⚠ "ACC" (アクセサリ)がない車(輸入車など)の場合は、イグニッション・スイッチを"ON"に入ると12Vが供給される回路に接続してください。直接バッテリーに接続しないでください。バッテリーが上がる恐れがあります。

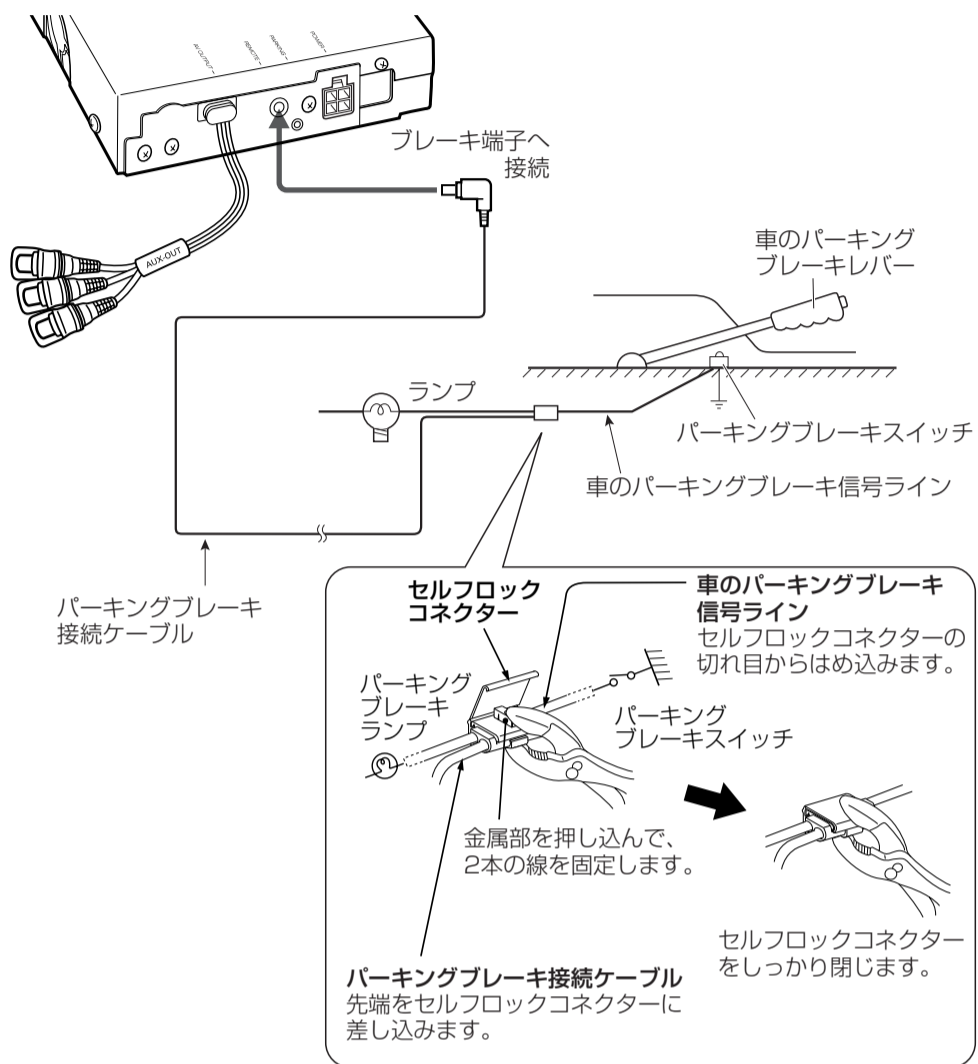


⚠ 注意 必ず付属のプリントアンテナを使用してください。

■ パーキングブレーキ接続ケーブルについて

走行中(運転中)の操作は、前方不注意となり、大変危険です。本機では、お客様の安全を守るため、走行中デジタルテレビの視聴を制限しています。走行中か停車中かを判断するために、パーキングブレーキ接続ケーブルを接続します。パーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続していないと、停車中でも走行中と同様に操作が制限されます。

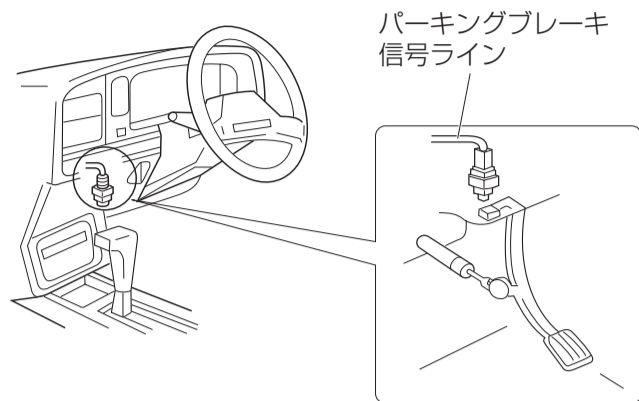
※フットブレーキの場合も電氣的接続方法は同じです。



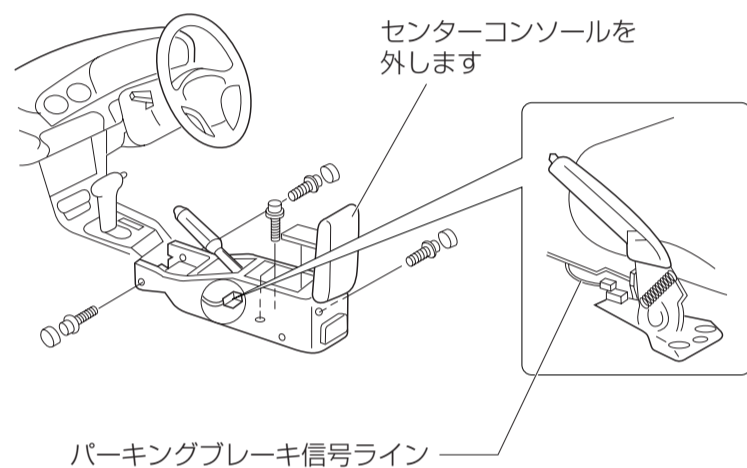
□ パーキングブレーキ信号ラインの位置について

車種によって異なります。詳しくは、お車をお買い上げのカーディーラーにご相談ください。

● パーキングブレーキがフットブレーキの場合 (例)

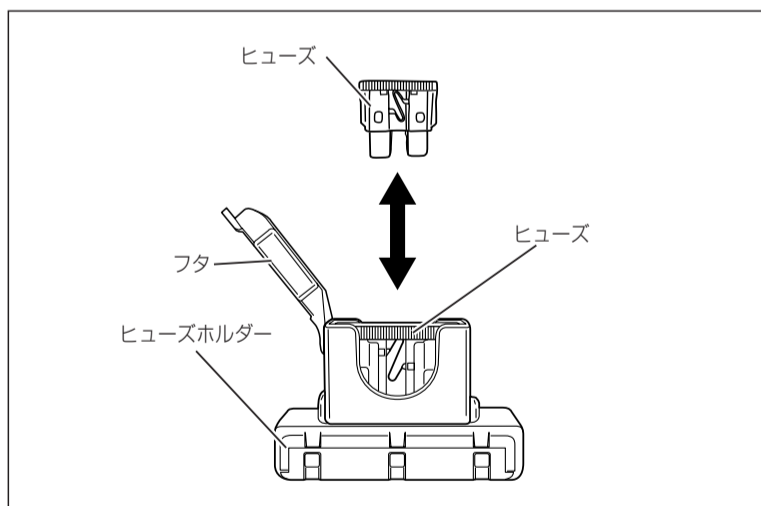


● パーキングブレーキがハンドブレーキの場合 (例)



ヒューズの交換について

付属の電源ハーネスのヒューズが切れたときは…



- 1 ヒューズホルダーのフタを開け、ヒューズを引き抜きます。
- 2 新しいヒューズを挿し込み、ヒューズホルダーのフタを閉めます。

⚠ 注意 必ず規定容量のヒューズ(3A)と交換してください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。(ヒューズ交換の前にリード線の接続を再確認してください。)